

やさしさに包まれる 元気なまち府中

●誰もが安心して暮らし続ける協働のまち

- 文化センター圏域と同一の新たな福祉エリアでの支えあい体制を充実する
- 福祉エリアにおける自主防災連絡会の充実を図り自助共助の防災意識を高める
- 移動困難な方の水害時の安全確保策を強化する
- 健康長寿活動の積極的な支援など高齢者福祉の充実を図る
- 福祉施設における介護の担い手確保へ積極的に施策を講ずる
- ウイルス感染症対策等に必要な保健所との連携や保健師相互のネットワークを充実する

●やさしさに包まれて子どもを育むまち

- 子ども子育て応援基金を創設する
- 妊娠期から成人まで切れ目のない子育て支援を実施する
- 子ども発達支援センターの開設で相談と支援事業をさらに充実する
- 学校サポートルームの充実と不登校特例校の設置で誰もが地域で学ぶ体制を構築する
- 18歳までの子ども医療費完全無償化を継続する
- 公立小中学校の給食費完全無償化を継続する
- 学校施設老朽化対策を着実に進める

のりお 高野律雄の略歴

昭和36年10月 府中市南町生まれ。62歳。
府中市立住吉小学校、同第3中学校、立教高校、立教大学経済学部卒業。
高校・大学はラグビー部に所属し、いずれも主将を務めた。
アパレル会社に勤務後、幼稚園長、府中市議会議員(3期)。
平成24年2月より府中市長。

●安全快適、歴史が息づく魅力あふれるまち

- 浅間町の府中基地跡地留保地を「平和・環境・科学・文化・スポーツ」の総合公園として整備する計画を推進し総合体育館移転の準備に入る
- 国指定天然記念物「馬場大門のケヤキ並木」を市民との協働で保全する
- 市内事業者や市民と協働してゼロカーボンシティを目指す
- 近年社会問題化する空き家対策を具体的に実施し快適な住環境を保持する
- 分倍河原駅改良と周辺のみちづくりを確実に進める
- 中心市街地の活性化と府中の魅力発信を積極的に行う
- 都市農業の振興と農地の保全を支援する

●信頼と安心、夢の広がる自治体運営

- コンプライアンスを遵守し不正を絶対許さない
- 健全財政を維持し自立した質の高い行政運営を行う
- 新庁舎を遅滞なく完成させ市民にとって利便性の高いデジタル化も推進する
- 公契約条例を制定し市内事業者の振興と労働条件の向上を図る
- 女性が活躍する市政を推進し多様性を認め合うまちづくりを実施する
- 中核市への移行も視野に未来を見据えた住みよいまちづくりを推進する



無所属
高野律雄のりお
62歳